

クウェート訪問について

平成 25 年 1 月 7 日から 9 日までの間、佐瀬正敬専務理事は KPC と JCCP 共催の JCCP-KPC 環境セミナー「水利用・廃棄物」(JCCP/KPC Water and Waste Management Conference) の参加並びに要人との面談のため、クウェートを訪問しました。JCCP から齊藤光好参与と、リヤド事務所長の加須屋純一が随行しました。

上述セミナーにつきましては、研修部 有井哲夫の「KPC との環境カンファレンス」を参照ください。

1. 辻原在クウェート日本大使との面談

1 月 7 日 (月)、在クウェート日本大使館に昨年 10 月に赴任された辻原俊博大使を訪問しました。この面談には、同大使館から、経済担当の山本一等書記官も同席されました。佐瀬専務理事から、翌日から開催される環境セミナーでご挨拶をお引き受けいただいたことについてのお礼と、JCCP が現在実施中のクウェートにおける共同事業や中東諸国における活動等を報告申し上げ、大使館からの JCCP 活動等に対す

る引き続きのご支援をお願いしました。辻原大使からは、最近のクウェート情勢やご本人のクウェートに対する印象等をご説明いただくと共に、その他の様々な話題について意見交換を行いました。



在クウェート日本大使館にて（左から2人目 辻原大使）

2. KPC アル・ザンキ社長、アル・フーティ 経営企画担当常務との面談

1月8日（火）、クウェート国営石油会社（KPC：Kuwait Petroleum Company）にアル・ザンキ社長（Mr. Farouk H. Al Zanki, CEO）とアル・フーティ常務（Mr. Abdullatif A. Al Houti, Managing Director - Planning）を訪問しました。冒頭、佐瀬専務理事から、今回のセミナー共催と同社長の臨席に感謝すると共に、クウェートとJCCPの新たな友好関係が始まった旨、挨拶しました。アル・ザンキ社長からは、JCCPのこれまでのクウェートやKPCに対する支援へのお礼と、「クウェートが現在直面している問題や課題克服のために、今後もJCCPとの協力関係を益々強化していきたい」とのお話がありました。更に「これからより長期的な枠組みの中での研修実施をお願いしたい」との要請もありました。



KPC 本社：中央 アル・ザンキ社長、左 アル・フーティ常務

また、アル・フーティ常務からは、日本の環境に取り組む政府やそれぞれの地域の人々の取り組みを尊敬していること、その他、エネルギー情勢から日本の選挙に関するに至る幅広い話題で花が咲きました。

3. OAPEC アル・ナキ事務局長との面談

1月9日（水）、アラブ石油輸出国機構（OAPEC：Organization of the Arab Petroleum Exporting Countries）本部にアル・ナキ事務局長（H.E. Mr. Al Naqi, Secretary General）を訪問しました。この面談には、同組織の技術部門統轄のカレイシュ博士（Dr. Samir Kareish, Director of Technical Affairs Dept.）も同席しました。佐瀬専務理事から、「OAPECとの良好な関係ができて大変喜ばしい。本年2月に開催予定のOAPEC－JCCPコンファレンスの成功をお祈りする」旨の挨拶をしました。アル・ナキ事務局長からは、「JCCPの協力を感謝している。また、2月のコンファレンスも楽しみにしている」とのお話がありました。また、カレイシュ博士からは、同コンファレンスの準備状況や開催地となるカイロの情勢等についての説明がありました。



OAPEC 本部：右 アル・ナキ事務局長

4. まとめ

平成23年は、日本クウェート国交40周年にあたり、一昨年从去年にかけて日本とクウェートの双方で数多くの記念行事が開催される等、両国の関係が非常に近づきました。既に1年は経過したものの、未だに熱が冷めておりません。また、クウェートは国内の様々な環境問題の解決に並ならぬ関心と解決意欲を持っています。そのために日本の技術や経験の移転を強く望んでいると感じました。特にKPCやOAPECからは、JCCPに対して従前以上の協力を期待されていることが実感できました。

（リヤド事務所長 加須屋 純一）